

令和7年度第1回重層的支援体制整備事業関係者連絡会議事要旨

日時：令和7年8月22日(金) 11:15~12:00

開催場所：文京区民センター3C会議室（文京区本郷4丁目15-14）

出席者：

福祉部長、福祉部地域包括ケア推進担当部長、福祉部福祉政策課長、福祉部高齢福祉課長、福祉部地域包括ケア推進担当課長、福祉部障害福祉課長、福祉部生活福祉課長、福祉部介護保険課長、子ども家庭部子育て支援課長、子ども家庭部幼児保育課長、子ども家庭部子ども家庭支援センター所長、子ども家庭部児童相談課長（児童相談所副所長）、保健衛生部予防対策課保健対策担当課長、保健衛生部保健サービスセンター所長、教育推進部教育指導課長、教育推進部児童青少年課長、教育推進部教育センター所長、文京区社会福祉協議会事務局次長、文京区高齢者あんしん相談センター大塚所長、文京区生活困窮者自立支援事業受託者代表、文京区ひきこもり等自立支援事業受託者代表、文京区民生委員・児童委員協議会代表

（開会）開催にあたって福祉部長より挨拶。

1 委員委嘱

福祉政策課長より委嘱する委員を紹介。委嘱状を席上配付。

2 委員自己紹介

各委員より自己紹介。

3 議題

<議題1> 令和7年度文京区版ひきこもり総合対策について

生活福祉課長より説明。【資料第1号】

(1) 令和6年度ひきこもり支援の取組について

- ・文京区ひきこもり支援センター、ひきこもり等自立支援事業（STEP事業）の令和6年度の取組について報告。

(2) 令和7年度ひきこもり支援の取組について

- ・文京区ひきこもり支援の目指す方向性について説明。
- ・令和7年度は「効果的な情報発信の取組」、「ひきこもり地域共生サポート事業の実施」、「重層的支援体制整備事業との連携強化」を実施する。

〈質疑応答〉

教育推進部教育センター所長

- ・【資料第1号】P9「ひきこもり地域共生サポート事業」に記載の内容について見方を教えてほしい。

→記載のイラストや文章は、ひきこもり当事者の状況説明。①は初めに相談に乗った機関で、②は関わっている機関について記載。

文京区社会福祉協議会事務局次長

- ・【資料第1号】50代のひきこもり支援が区の相談窓口で増えており、20~30代はステップ事業において増加している。P2の統計における役割分担をどの様にしているのか教えてほしい。

→相談内容が複雑化している、虐待等の課題がある事例については相談窓口（行

政)で、若年で茗荷谷クラブの事業利用が出来る対象には STEP 事業内での相談対応を行っている。

福祉部長

- ・重層的支援体制整備事業の移行準備期間は、複合化・複雑化した事例としてヤングケアラーをモデルとして検討を進めてきた。ヤングケアラーが本年度より、福祉部から子ども家庭部に事務移管したこともあり、今後は、ひきこもり支援を事例に各種検討を進めるため、報告させてもらった。

<議題 2> 令和 6 年度及び令和 7 年度四半期 重層的支援体制整備事業の取組について

福祉政策課長より説明。【資料第 2 号】

- ・令和 7 年度から重層的支援体制整備事業を本格実施し、(1)普及啓発・周知 (2)人材育成、(3)関係機関の連携・ネットワーク強化、(4)相談・支援策の構築の 4 つの柱で次のとおり事業を実施している。

(1) 普及啓発・周知

- ・つながる相談窓口のロゴマークを作成し、今後ロゴマークを用いた広報物を作成し周知を行う。
- ・区ホームページに事業を掲載し、事業の意義や事業内容等をわかりやすく発信した。
- ・既存の区相談窓口及び区内相談支援機関において、相談をまずは「まるごと受け止めてもらう体制」を構築するため、共通ルールや帳票類（つなぐシート等）を作成した。

(2) 人材育成

- ・事業説明会を実施し、令和 6 年度は 187 人、令和 7 年度は 148 人が参加。
- ・人材育成のため研修を実施し、令和 6 年度は 600 人、令和 7 年度は 25 人が参加。

(3) 関係機関の連携・ネットワーク強化

- ・関係機関等の視察や文京区重層的支援体制整備事業関係者連絡会、文京区重層的支援体制整備事業関係者連絡会作業部会を実施。

(4) 相談・支援策の構築

- ・積極的に地域に出向き関係性を築くとともに地町内外関係機関の会議等に参加し地域資源の把握と開発に努めた。

<議題 3> 重層的支援体制整備事業に係る統計について

福祉政策課長より下記説明。【資料第 3 号】

- ・包括的相談支援事業と地域づくり事業に係る事業実績について、今後、各課に四半期ごとの統計の集計依頼を予定している。
- ・裏面は 6 月 30 日時点での令和 6 年度実績及び令和 7 年度四半期実績を記載。

<議題 4> 令和 7 年度年度年間スケジュールについて

福祉政策課長より資料説明。【資料第 4 号】

<議題 5> 令和 7 年度重層的支援体制整備事業に係る研修について

福祉政策課長より資料説明。【資料第 5 号】

<議題6> 令和7年度受理事例について

事務局より説明。【資料第6号】

- ・ 本年7月31日時点での、令和7年度受理事例の事例概要について説明。
- ・ 新規相談受理件数は10事例で、5回の会議を開催した。（会議参加を含む）
- ・ 提出事例の課題数は平均6.7個。5～9個の課題の重なりがある。会議の関係機関としては、庁内関係課7課、外部機関4機関となっている。

4 その他

〈事務局より資料の訂正〉

資料第3号裏面中段 Ⅲ多機関協働事業の「文京区社会福祉協議会の取り組み」の記載は誤りのため、削除。支援会議、重層的支援会議は区直営で実施。

（閉会）